

**令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 記述欄**

No.	問2-6 その他	属性
4	空き家をもっと利用する。	70歳代以上男性
45	「保全」とは何かについて明確なビジョンを示し、地域に理解してもらう必要がある。	70歳代以上男性
64	観光者向けに活用するのも良いが、もっと大洲市民が気軽に利用できるようにするべきではないかと思う。	40歳代男性

No.	問6-4 その他	属性
38	観光客をよく目にするようになった	40歳代男性

No.	問7-4 その他	属性
1	住居のある比地町は道路が狭く、かつ、入ってきたら行き止まりである。何も知らない人がスピードを出して入ってきて、かつ行き止まりまで行き、車をバックさせていくが、家に当たりそうで毎回ヒヤヒヤしている。ひどい時は勝手に人の家の駐車場でUターンしている車もある。比地町の通りが行き止まりであることを入口あたり（ヤング軒あたり）で知らせることはできないだろうか。歩いている観光客が勝手に人の庭に入ってくる。駐車場にも。不法侵入という意識がないのかもしれないし、文化の違いからかもしれないが…。	50歳代男性
10	家に帰る道に観光客が増え、通勤の時等あつかましようにされることが多い。＜特に土・日の外出時＞	50歳代男性
12	観光客（団体）がそろそろ歩かれていると車で通るのに時間がかかる	60歳代女性
16	じゃま	50歳代男性
19	生活道路に観光客が増え、困る時がある	60歳代男性
27	城下をよくランニングするのだが、その際観光客の否定的な意見を聞くのがつらい。 ・営業している店舗が少ない ・可動ゼキを下げた後の河川の臭い	60歳代男性
29	駐車しにくくなった	60歳代女性
32	小、中学生や私有地を勝手に写真をとられる。マナーが悪い。	30歳代男性
39	現住民に対し、観光客が文句を言うなど不愉快な気持ちにさせられている。古民家宿泊客からうるさいとののしられた	40歳代男性
63	外国の方が多くなり会話に不安が増してきた。地域で簡単な英会話冊子があれば良いと思う。	40歳代女性
73	観光客（特に外国人）が写真撮影をする際に下校中の子供にカメラを向けられると子供は不信感や恐怖を感じる場合がある（実話）	30歳代女性

**令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 記述欄**

No.	問9	属性
1	肱南で生まれ育った若い世代が、肱南地区に家を建てようと考えているが、空き家が出来るとすぐに業者が買い取っている現状があると思う。若い人や子どもが居てこそその町づくりだと考えるが、そこに住みたいと思う人のための施策があってほしい。	60歳代男性
4	若い人たちが、仕事ができる場所をたくさん増やす。	70歳代以上男性
8	大洲駅前から城下までのメインロード一体のイベント等肱南・肱北の連動性のある催し	30歳代男性
10	” ポケモンGO” のような、町の散策を楽しめるデジタルイベント 観光客ばかりでなく、土地に住む人優先の食のイベント等<おとしよりも楽しめる>	50歳代男性
13	大洲に観光に来た人と同じコースで住みなれた町を散策してみたい。今まで知らなかった大洲の良さを見つけられると思う。	50歳代男性
15	交流会が増えたら良いと思う。	70歳代以上男性
19	まずは行政がもっと盛り上げていく気運が欲しい その気運や姿勢で住民も盛り上がっていくと思う	60歳代男性
20	古民家等の見学会があればいいですね。（やっているかもしれませんが、、、）	60歳代男性
21	他のまちづくりを参考にする。	40歳代女性
24	地域の理解がないとだめ！！小学生や中学生の意見を取り入れたら。	50歳代男性
25	地域住民も交えてワークショップがほしい。（各世代）	60歳代男性
27	・「伊予の小京都」とばかりに行政と市民が意見をかわし、キャッチコピーもしくは、将来の大洲城下町はこうしたいとの目標をかかげそれに向かって進んでいけば良いと思う。 ・現在の大洲市の観光事業を生み出したのは、あの有名な外国人の方だと思うので援助したら良いと思う	60歳代男性
28	三笠通りガソリンスタンド三原産業前に新設された公園スペースはどう考えても活用される施設と思えず税金のムダ遣い。 今後インフラ整備については決定前にきちんと納税者の理解を得られるものにするべき。	60歳代男性
37	まずは地域の人々とワーキンググループを作って話し合うことから始めるべき。	60歳代その他
39	余計なことをして、税金を使って欲しくない。	40歳代男性
40	自然と触れ合える場所や機会が増えると良い。	60歳代男性
49	このようなアンケートで市民の声は反映されますか	50歳代女性
51	大洲市の店舗や企業の参画も増えて欲しい。	60歳代男性
52	市民も楽しめる取り組み	20歳代男性
53	ボランティア活動がしたい	50歳代男性
55	lineやXでなどでもOzu Newsを配信してください	70歳代以上女性
56	ワークショップ。	40歳代男性

**令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 記述欄**

57	地域住民も気軽に立ち寄れる交流スペース(Pub形式が良い)で、店舗紹介やイベント情報など共有できれば、市民も旅行者も楽しめる！	60歳代男性
59	空き家を改修工事して家を売りに出さす	30歳代男性
60	イベントが色々あると楽しいかもです。	40歳代女性
61	見学会や体験会	50歳代男性
62	高校生や大学生とワークショップ	40歳代男性
63	習い事体験や小物作り体験などがあると良い。英会話教室なども。	40歳代女性
64	観光分野に特化してるイメージなので、市民サービスなど大洲市民向けの施策をするのが先だと思います。	40歳代男性
65	市の代表や地元住民の定期的な意見交換の場があれば良い	50歳代男性
66	市民が参加できる様々なイベントがあると良い	50歳代女性
67	フリーマーケット	40歳代女性
68	人口減少対策	60歳代男性
69	肱南にスーパーマーケットとか雑貨屋	60歳代男性
70	公共交通の利用推進	50歳代男性
71	ワークショップがしたい	30歳代女性
72	パブコメや市民ポストなど市民の声を拾う施策を拡げて欲しい	30歳代男性
73	志保町や本町、中町への観光客の車の乗り入れを禁止させ、歩かせて街並みを感じて。むやみに車を入れるから石畳みも傷むんですよ。あの辺は狭い道なので慣れてない人が入ってくると一方通行だと思い込んでいるのか、離合も困難です。観光客は歩かせろ。	30歳代女性
74	若者の意見を取り入れれば良いかな。	40歳代男性
75	大洲に未来永劫住んでくれる若年層が増えるような、学校などにおける大洲の魅力や素晴らしさを学ぶ教育	30歳代男性
77	住民に向けてもっと情報を発信して欲しい。知らないことが多い。	60歳代男性